

教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ			
題名・副題	トンボのヤジロベーと小鳥だるまでバランス実験 ～自分の体の重心と移動を体感する～			
月日・時間	2019年6月30日(日) 10:00~12:00			
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館・1階会議室			
部会・講師名	自然環境部会 武澤研二	参加数	15名	講師数 6名
写真				
	色塗りしてトンボのヤジロベーを作りました		2台の体重計を使って体重の移動を目で確認	
				
	トンボのヤジロベーで重心のバランス実験		小鳥だるまを錘で起き上がり小法師にしました	
成果解説	<p>この教室は、工作と歩く実技で重心の働きとバランスを学ぶ体験授業です。動物は日々生きるため、命を繋ぐため移動することや動物が暮らす多様な自然環境の大切さも考えます。</p> <p>始めに、参加者全員が実技で歩く時の重心移動を実感しました。2台の体重計に乗って体の重心を片側に寄せて体重値を変えることで目で見て重心移動を確認しました。工作では「トンボのヤジロベー」を組み立て、錘を付けてバランスを取り、羽の位置も工夫しながら全員がヤジロベーに出来ました。自由に色塗りしたヤジロベーも工作し、ユニークな作品もあり、楽しく進めました。工作「小鳥だるま」では錘を付けた瞬間に起き上がり小法師になり、驚きとともに重心移動を実感しました。同じく自由に色塗りした「だるま」起き上がり小法師も楽しく工作しました。</p> <p>動物は餌を探す、逃げる、巣に餌を運ぶなど、生きるため、命を繋ぐため移動すること、そのために多様な環境が必要であることを示し、「これからも、動物たちがぐらしてゆけるよう、自然環境をたいせつにしましょう」とメッセージを伝えました。また、地球温暖化の動物が棲む環境への影響もみんなでも考えました。</p>			